

【記入例】事故報告(基本調査・国への一報)

- ✓ *のある項目は、データベース化して事故防止等に活用する可能性があるため個人が特定されないように記入すること。
- ✓ 第1報は赤枠内について把握できた範囲で速やかに報告。

事故報告日	令和6年	6月	7日	報告回数	第2報		
学校種	小学校			学校の設置者名	●●市教育委員会		
学校名	●●市立■■■小学校			児童生徒名(ふりがな)	◆◆ ◇◇◇(… ……)		
事故発生日	令和6年	6月	6日	事故発生時間帯	午後	1時	15分頃
学年・クラス	5年	1組or特別支援学級等		性別	男		
事故の転帰	意識不明			発生場所	校舎外(校地内)		
(死亡の場合)死因				(死亡の場合)死因のその他	必要に応じて記入		
負傷・疾病の状況	意識不明			負傷・疾病の状況のその他	必要に応じて記入		
(負傷の場合)受傷部位				(負傷の場合)受傷部位のその他	必要に応じて記入		
事故誘因	運動によるもの			事故誘因その他	必要に応じて記入		
事故発生の場面	体育の授業			事故発生の場面の詳細・その他	必要に応じて記入		
診断名、病状、既往歴	診断名	確定診断が出された時のみ記載		病状	例えば、突然死の疑いの場合は病状を記載		
	既往歴			病院名			
事故の発生状況及び発生後の対応(当日登校時からの健康状態、発生後の学校のとった措置状況を含め、可能な限り詳細に記入。) ※行の挿入はロックをかけていますが、幅は調整いただけます。	【事故発生後に対応した内容を選択】※複数選択可						
	119番通報	心肺蘇生(胸骨圧迫)	AED装着(電気ショックあり)				その他の内容を記載
	発生状況の詳細記入欄						
	【事故の概要(*)】						
	体育の授業で、1,000mの持久走を走った後、男子児童が具合が悪いと担任に申し出。その後すぐに、意識をなくしてぐったりしたため、119番通報、心肺蘇生、AEDでの救急救命を実施。10分後救急隊に引継ぐ。まだ意識が戻らない状態である。						
	【事故の詳細】						
	13:30 校庭にて体育の授業開始時に健康観察(晴れ、気温●℃、熱さ指数:28℃(注意))						
	13:32 体調不良者の見学を指示(被害児童は体調不良の申し出なし)□						
	13:35 準備体操開始□						
	13:40 日陰で持久走の仕方を説明□						
13:45 持久走開始(30人で一斉にスタート)□							
13:55 被害児童持久走完走(担任に具合が悪いことを直訴)□							
日陰に連れていき、水分を取らせる。(養護教諭を呼んできてもらうよう見学児童に依頼)□							
13:57 被害児童が意識をなくし、呼びかけに応じず、ぐったりする。□							
13:58 職員室に応援要請・AEDの手配を見学児童に依頼、119番通報、心肺蘇生開始□							
14:00 学校から保護者へ連絡、教員2名・養護教諭がAEDをもって現場に到着□							
教員が交代で心肺蘇生、AEDを繰り返し実施(通信司令員からの指示を受けながら実施)□							
14:10 救急隊到着□							
14:25 救急車学校出発(●●病院に搬送)、学校職員も同行□							
14:30 ●●病院到着□							
14:40 意識が回復しない状態であり、そのまま入院。保護者が病院に到着。□							
翌日(●月●日(●))□							
8:30 意識は戻らず、治療継続							
※【事故の詳細】について、第1報においては可能な範囲で記入し、第2報以降で修正。							
発生後の対応(保護者への説明、保護者会、マスコミ対応など)	○/○ 児童の保護者と面談し、事故の経緯を説明(保護者とは、被害児童の状況を随時連絡) ○/○ 保護者説明会 ・設置者の対応 ○/○ 報道機関へ概要を説明 ○/○ 教育委員会・総合教育会議で説明						
(設置者が記入) 詳細調査移行の有無 ※「無」の場合は理由を記入	有	詳細調査に移行しない理由を具体的に記入する。 例) ・登校中に車に追突された事故で、警察での捜査により事故の詳細が把握され、保護者から詳細調査の実施を要望しないことが確認できたため。					

○ 第1報は原則事故発生当日(遅くとも事故発生翌日)、第2報は1週間程度を目安に行うとともに、状況の変化や必要に応じて追加で報告。また、事故発生の要因分析や検証等の結果については、詳細調査に移行しない場合に、でき次第報告。

○ 最終の報告では、該当の記載内容について、公表の可否を保護者に確認し、学校の設置者に報告。

○ 「事故の発生状況及び発生後の対応」の記載欄は適宜広げて記載可。必要に応じ、発生時の状況図(写真等を含む。)も添付し、別様式(任意様式)での報告も可。

【事故の再発防止に資する要因分析】 該当する部分を記載。詳細調査に移行する場合は記載不要

事故防止のための 事前の安全管理、研 修、安全教育の実施 (*)	発生した事故等に係る危機 管理マニュアルへの記載 (指導計画の作成等)の有 無	有	・危機管理マニュアルに該当事故対応に関する内容や、授業、活動等の指 導計画の作成及び事故防止に関する留意事項を作成しているか。 ・危機管理マニュアル等に「記載している」又は「記載していない」内容の概 要を記載する。 等
	事故予防に関する教 職員研修等の実施 の有無	有	・該当の事故防止及び事故発生時の対応について、教職員の研修を行って いるか。 ・事故防止に関する内容の「研修をしている」又は「研修をしていない」内容 の概要を記載する。 等
	児童生徒等に対する 安全教育の実施の 有無	有	・該当の事故防止に関する児童生徒等への安全教育を行っているか。 ・安全教育を「実施している」又は「実施していない」内容の概要を記載する。 等
	改善策		事故を踏まえ、今後の事故防止に向けて、新たに実施すべき点や改善、徹 底していく点を記載する。
使用する施設や器具 の安全確認 (*)	使用前の安全点検	有	・事故に関連する施設や器具等の日常・定期的安全点検が実施されている か。器具等を使用した際の事故では、授業や活動前に「安全確認を行った」 又は「安全確認を行わなかった」内容の概要を記載する。 ・事故防止や事故発生時に役立てる機器等が準備状況も記載(冷却機器、 熱さ指数計、AED、テント、救急連絡用電話等)。 等
	改善策		事故を踏まえ、今後の事故防止に向けて、新たに実施すべき点や改善、徹 底していく点を記載する。
事故発生時の温度 や湿度、照明などの 環境の確認 (*)	環境面の安全確認	有	・天候、気温、湿度、熱さ指数(WBGT)を「確認して実施した」又は「確認して 実施しなかった」内容の概要を記載する。 ・周囲の状況が確認できる明るさ(夕刻等の明るさ具合がどうであったかな ど)で実施されているか。 等
	改善策		事故を踏まえ、今後の事故防止に向けて、新たに実施すべき点や改善、徹 底していく点を記載する。
被害児童生徒を指 導していた教員等の 対応 (*)	指導スタッフの対応	有	・指導していた教職員の児童生徒等の監督する状況を記載する。 ・児童生徒等への活動前の安全指導や健康状態の確認が「行われていた」 又は「行われていなかった」内容の概要を記載する。 ・急な活動内容変更の場合は、その概要を記載する。 ・指導した教職員は危険(リスク)を予測して対応していたか。等
	改善策		事故を踏まえ、今後の事故防止に向けて、新たに実施すべき点や改善、徹 底していく点を記載する。
被害児童生徒の健 康状態等の把握 (被害児童生徒以外 の児童生徒の状況 等含む) (*)	被害児童生徒等の 健康状態等の把握	有	・被害児童生徒等の健康状態や、体力の消耗の状況を「把握していた」又は 「把握していなかった」内容の概要を記載する。 ・体調不良を訴えにくい状況ではなかったかを記載する。 ・被害児童生徒以外の児童生徒等の活動状況を記載する。等
	改善策		事故を踏まえ、今後の事故防止に向けて、新たに実施すべき点や改善、徹 底していく点を記載する。
事故に対する学校 側の指導体制、指導 方法、安全管理 (*)	事故に対する指導体 制等の安全管理	有	・学校の設置者と事故防止の対策が取られていたか(特に、これまでの重大 事故発生を踏まえた対策の実施)。 ・指導していた教職員同志の活動内容の共有がなされていたか。 ・活動の強制等を強いる体制ではなかったか。 等
	改善策		事故を踏まえ、今後の事故防止に向けて、新たに実施すべき点や改善、徹 底していく点を記載する。
公表に関する保護者の同意(*)の箇所について) ※事故の再発防止の観点から、個人が特定できないデータベースとし た形で活用させていただく可能性があり、このことに係る保護者の同意 について記入ください。			可